

市民の皆様へ

全国では、1日の新規感染者数が2日連続して5万人を超え、各地域においても連日過去最多を更新するなど、急激に感染者数が増加しています。

富山県においても、年末年始の帰省や、親類、知人との飲食を伴う交流などをきっかけに感染の拡大が多く見られ、さらに学校や部活動の場でのクラスターが複数発生するなど、新規感染者数が第5波の2倍以上のペースで増加し、22日（土）には過去2番目に多い132人が発表されました。

これらを踏まえ、県は、今後社会機能維持への影響や医療がひっ迫する可能性があることから、25日（火）午前0時から県独自の警戒レベルを「Stage 2」に引き上げることとしました。

市民の皆様におかれましては、若い世代の感染拡大に加え、感染者の約7割がワクチンを2回接種済みでも感染していることなどから、改めて基本的な感染防止対策であるマスクの着用、手洗いや手指消毒、3密すべての回避、換気の徹底などをお願いいたします。

また事業者の皆様には、職場での感染防止対策や3密すべてを避ける行動を徹底することや、職場や店舗等での業種別ガイドラインの実践、BCP（事業継続計画）の再点検をお願いいたします。

新型コロナウイルスに負けない砺波市を目指して、皆様と共に感染防止対策を進めていきたいと思っておりますので、引き続き以下の点についてご留意願います。

（1） 外出・飲食などについて

- ・ 混雑した場所や感染リスクの高い場所への外出は自粛する。
- ・ 家族以外のグループでの会食は同一テーブル4人以下とし、短時間とする。
- ・ 感染防止対策が徹底された第三者認証店を利用する。
- ・ 食事中はしゃべらず、会話をするときはマスクをつける。
- ・ 初めて会う人や最近会っていなかった人との会食は気をつける。

（2） 県外との移動について

- ・ 緊急事態宣言対象地域（まん延防止等重点措置地域を含む）や感染が拡大している地域との不要不急の移動は自粛する。

（3） 三密すべての回避（ソーシャルディスタンスの確保）、マスク着用の徹底、手指消毒・手洗いの徹底など、基本的な感染防止対策を徹底する。

（4） 職場や家庭内において

- ・ 家庭にウイルスを持ち込まないことを最優先に行動する。
- ・ マスクはできる限り不織布のものを、鼻にすき間なくフィットさせて着用する。
- ・ 帰宅後や食事の前など、こまめな手洗いや手指消毒を徹底する。
- ・ 体調不良時は出勤や登校、外出等を控え、速やかに医療機関を受診する。
- ・ ワクチン接種後も油断せず、引き続き感染防止対策を徹底する。

令和4年1月24日

砺波市長

